

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	水環境を保全しきれいな海を未来へ引き継ぐ引き揚げのまち			重点配分対象の該当
計画の期間	令和3年～令和7年	交付対象	舞鶴市	
計画の目標				

農業集落排水処理区を公共下水道へ統廃合を行う事により、汚水処理を効率的に進め、持続可能な下水道事業を推進する。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・農業集落排水地区8地区のうち、1地区を計画期間内に統合を行う。

定量的指標の定義及び算定式

農集排事業池内地区の統合	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (R3当初)	中間目標値 (R5末)	最終目標値 (R7末)	
	0%	0%	100%	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1,700百万円	A	1,700百万円	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%
-------	-----------------	----------	---	----------	---	---	---	---	---	---	-----------------------------	------

交付対象事業

A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									R3	R4	R5	R6	R7				
A07-1	下水道	一般	舞鶴市	直接	舞鶴市	農集排地区の統合	計画策定・接続管渠・ポンプ設備	舞鶴市						700	○		広域化
A07-2	下水道	一般	舞鶴市	直接	舞鶴市	浄化センターの新設事業	浄化センターの新設・増設	舞鶴市						1,000			通常
合計													1,700				

B 関連社会資本整備事業（該当なし）

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									R3	R4	R5	R6	R7				
合計													0				

C 効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									R3	R4	R5	R6	R7		
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									R3	R4	R5	R6	R7		
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

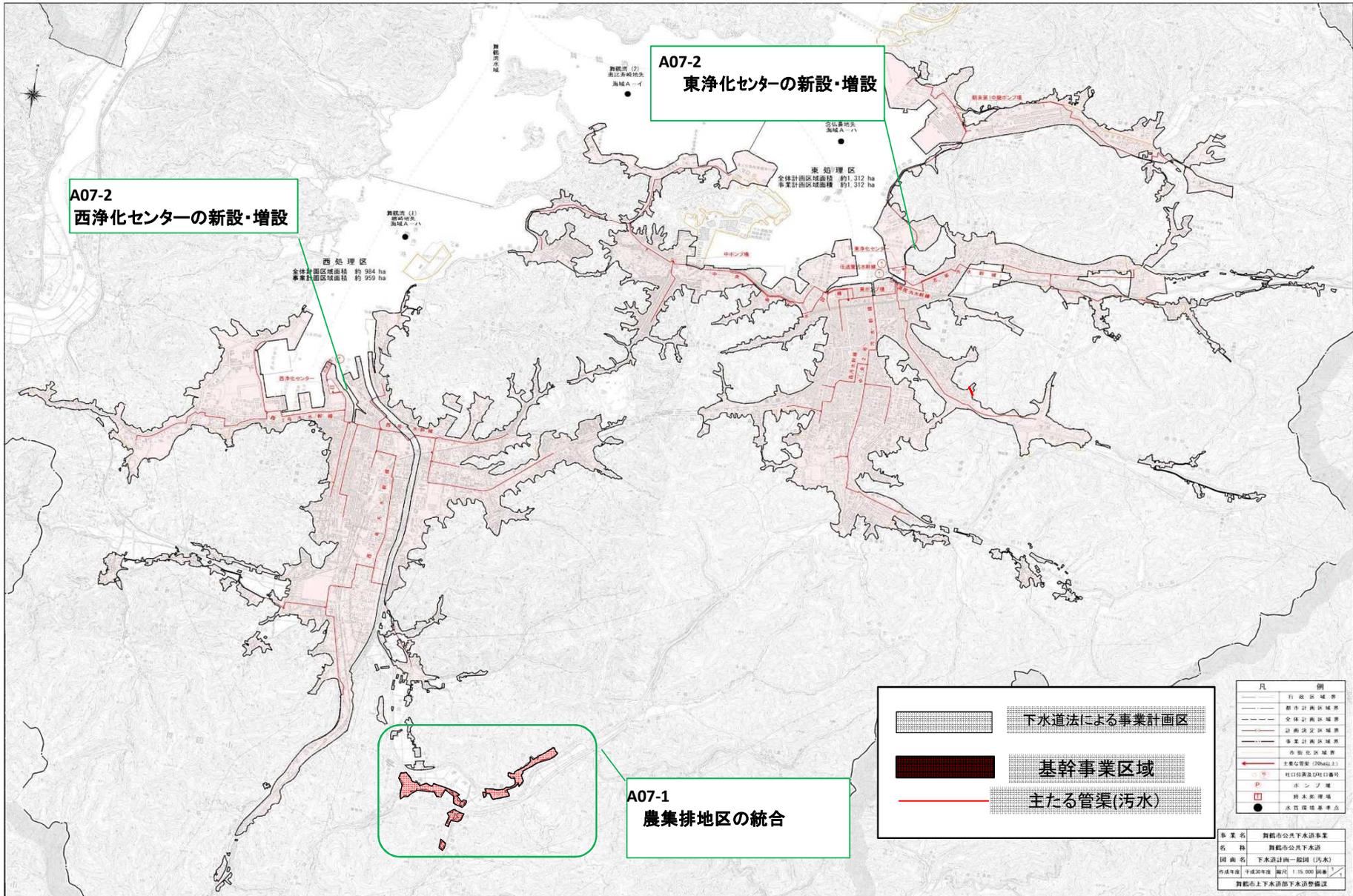
交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R3	R4	R5	R6	R7
配分額 (a)	5	5	10		
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	5	5	10		
前年度からの繰越額 (d)	0	5	5		
支払済額 (e)	0	4	4		
翌年度繰越額 (f)	5	5	10		
うち未契約繰越額 (g)	1	5	10		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	1	1		
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	16.4%	58.0%	76.0%		
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	事業計画の策 定等に不測の 日数を要した ため	関係機関との 協議に不測の 日数を要した ため	関係機関との 協議に不測の 日数を要した ため		

(参考図面)

計画の名称	1 水環境を保全しきれいな海を未来へ引き継ぐ引き揚げのまち	交付対象	京都府 舞鶴市
計画の期間	令和3年度 ~ 令和7年度 (5年間)		



# 社会資本整備総合交付金チェックシート

(汎用タイプ)

計画の名称：水環境を保全しきれいな海を未来へ引き継ぐ引き揚げのまち

都道府県名：京都府舞鶴市

チェック欄

I 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	✓
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性)	✓
II 整備計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	✓
②定量的指標の明瞭性	✓
③目標と事業内容の整合性	✓
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	✓
III 整備計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	✓
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	✓